



平成25年(2013年)

10/1

第1326号

市報

# こだいら



ぶるべー



携帯電話用



スマートフォン用

平成25年度版 小平市全図  
こだいら市民便利帳

配布中

小平市全図と、  
こだいら市民便利帳  
が出来ました。ご  
希望の方には次の  
配布場所でお渡し  
しています。



市民便利帳

小平市全図

配布場所 市政資料コーナー（市役所1階）、  
東部・西部出張所  
問 合 せ 秘書広報課 ☎042 (346) 9505

発行：小平市 編集：企画政策部秘書広報課 〒187-8701 小平市小川町二丁目1333番地 ☎042(341)1211(代表)

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール [info@city.kodaira.lg.jp](mailto:info@city.kodaira.lg.jp) ◇小平市携帯電話用ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp/m>

第38回



《詳しくは、6・7面をご覧ください》

# おどる心、新たな一歩！ 小平市民まつり

10月20日(日)あかしあ通り



昨年は市制施行50周年にあたり、様々な記念事業にご支援と協力をいただき、本当にありがとうございました。歴史的にも意義のある節目に、市長として関わられたことに、深く感謝申し上げます。

さて、今年には次の50年に向けてスタートの年でもあります。今後の国のかたちを見据えながら施策の転換と大胆な改革に取り組みたいと思います。しかし、改革は必ず抵抗を生み出します。粘り強くご理解をいただきながら、怯まず臆せず責任ある市政運営に取り組んでまいりたいと思っております。

市では、この21世紀構想(平成18年～32年)をはじめとした様々な行政計画を、基本に据えております。加えて第2次行政再構築プラン(平成23年～27年)と、「中期的な施策の取組方針」にかかる実行プログラム(平成25年～28年)の達成が重要です。今後も計画に基づく行政運営を行います。

これらの目指すところは、公共サービスの充実と簡素で効率的な行政運営、そして個々が地域社会で最大限生かされるまちづくりであります。

地域の在り方には、地域自治(市町村)の担い手型と広域自治(都道府県)の連携・協力があります。かつての江戸では集落に大幅な自治が認められ、他の地域との連携がありました。時代は違いますが、その精神は参考になります。

## 市制施行記念日を 迎えて

小平市長 小林 正則



ハード面では全国共通課題として、公共施設の更新があります。どの自治体も、再配置の計画が急速に進められています。安全性の課題と少子化と急速な高齢社会に対応するためです。その先発事業として仲町公民館と図書館を合築し、新たな複合施設として現在工事を進めています。この方針を今後、参考とし、

地域自治は今、学園西町地区で取り組みを始めたところですが、初めてのことであり苦難も予測されます。全国でも様々な試みがなされていますが、定着・継続している所は限られています。一方の広域自治は、全体の利益にかなうものであります。これらの事業は過性に終わることなく、安定的に継続される必要があります。粘り強く一歩一歩前に進めてまいります。

また、市内には多くの教育施設(大学、高校)があり、学園都市としての地域資源も豊富です。すでに大学との地域連携で、市内六大学とのフルーベリリーグも立ち上げ、活性化に貢献をいただいております。